

事務事業評価シート

(H.28)No.	5040	(H.27)No.	5040
-----------	------	-----------	------

事務事業名	中学校管理費		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	教育総務室	内匠 勝也	

会計区分	事業コード	480502
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 教育費	中学校管理費	
項 中学校費	(小事業名)	
目 中学校管理費	中学校管理費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本施策	1	生きる力をはぐくむ教育の充実
	施策	1	学校教育
	小施策	2	義務教育
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)		
中学校の円滑な運営を図ります。		
事業内容		
中学校にかかる維持管理費等の一般諸経費 ・中学校施設管理消耗品 ・中学校施設光熱水費 ・中学校施設設備修繕営繕費用 ・中学校施設設備保守点検等委託料 など		
H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
中学校(5校)施設設備の管理・保守・営繕等経費 ・光熱水費・営繕費・保守管理委託料・設備関係リース料等	中学校(5校)施設設備の管理・保守・営繕等経費 ・光熱水費・営繕費・保守管理委託料・設備関係リース料等	中学校(5校)施設設備の管理・保守・営繕等経費 ・光熱水費・営繕費・保守管理委託料・設備関係リース料等

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	中学校(5校)施設設備の管理・保守・営繕等経費 ・光熱水費20,098千円 ・施設・設備修繕営繕費等7,066千円 ・保守点検、維持管理委託料8,654千円 ・設備関係リース料1,257千円 ・公共下水移管分担金(南中)4,396千円 ・その他(消耗品、備品等)8,731千円	中学校(5校)施設設備の管理・保守・営繕等経費 ・光熱水費22,600千円 ・施設・設備修繕営繕費等9,170千円 ・保守点検、維持管理委託料9,203千円 ・設備関係リース料197千円 ・その他(消耗品、備品等)4,444千円

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	
①直接事業費	50,303千円	45,614千円	46,000千円	46,000千円	46,000千円	
内訳(千円)	国・県支出金					
	地方債					
	その他()	216	243	244	244	244
一般財源	(0) 50,087	45,371	45,756	45,756	45,756	
人工数	職員	0.48人	0.36人	0.36人	0.36人	0.36人
	臨時職員等	0.20人	0.20人	0.20人	0.20人	0.20人
②概算人件費	(0千円) 3,988千円	3,076千円	3,076千円	3,076千円	3,076千円	
①+②総事業費	(0千円) 54,291千円	48,690千円	49,076千円	49,076千円	49,076千円	

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
施設設備等の維持・運営のための維持管理経費の負担及び法律等で義務付けられている保守点検等を実施しました。また、老朽化が進行しているため、必要な修繕等を行いました。	生徒の学習環境を整備するため、限られた予算を有効に活用し、引き続き適切な維持管理を行います。
点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	安全で快適な教育環境の整備に努め、中学校の円滑な運営を図りました。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
老朽化に伴う改修や改善、肢体不自由生徒の対策や災害時の緊急対応等、各中学校の円滑な運営のため継続が必要です。	